



# えんじゅ

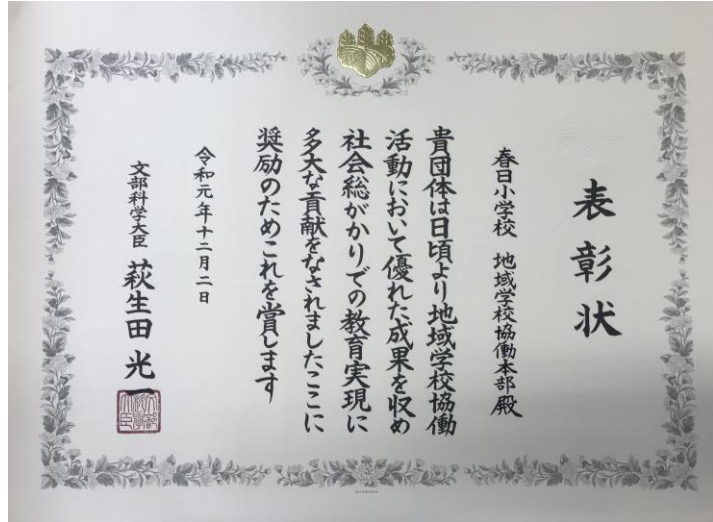
春日市立春日小学校

校長室便り No.12

令和元年 12月6日

文責：校長 福島

## つながっている強み



名誉ある表彰をいただきました。正式な名称は  
令和元年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰 といえます。

12月2日、東京の文部科学省まで地域コーディネーターである藤田名津子さんと私で行ってきました。代表で私が青山文部科学大臣政務官から表彰状を受け取りましたが、正直な気持ちとしては、私よりも地域の皆様や、保護者の皆様一人一人が受け取るべきだと感じています。



藤田さん、文科省地域学校協働推進係西さんと共に

全国の中からたくさんの地域が表彰されましたが、春日小コミュニティはその中で最も高い評価をいただきました。そのため私が表彰者を代表し、大臣政務官から直接表彰状を受け取るということになりました。

何が評価されたのか。簡単に言うと、地域・家庭・学校が力を合わせて子供を育てていこうとする文化が根付いているということです。少し詳しく話すと、今から20年以上前に「地域に開かれた学校」を目指す学校経営方針に賛同した保護者有志が、文化サークル・リリースを結成し、学校施設開放事業を活用した活動を始め、地域全体で子供を育てる基盤をつくりました。この活動は現在も放課後子供教室として続いています。現在は、コミュニティ・スクールとしてシステムが整備されました。その中で、小学校・PTA・自治会・おやじの会・商店会・福祉施設・中学・高校・大学等が連携して教育を行うことができます。それぞれが熱い思いをもっています。それぞれの熱い思いを、地域コーディネーターである藤田名津子さんがつないでいます。いろんな立場の人が「つながっている」という点が高く評価されました。

私達が今この地域で行っている子育ては、大変価値あるものです。今回の受賞がさらに多くの人が「つながる」弾みとなることを願ってやみません。皆様、おめでとうございます。